

日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会

令和3年度 第2回 常任幹事会レポート



去る令和3年10月5日（火）に開催された標記会議内容についてお知らせします。

議事に先立ち、事務局から、令和3年9月8日開催の第2回地域スポーツクラブ育成委員会にて、相澤委員、兒玉委員、松田委員が総合型地域スポーツクラブ全国協議会（以下「SC 全国ネットワーク」という。）の学識経験常任幹事として選任されたことを報告した。

議題1. 令和3年度の取組の現状報告及び今後の取り進めについて

（1）令和3年度都道府県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会現状把握調査集計結果

事務局より、令和3年度の現状把握調査結果について説明した。

調査結果を踏まえ、コロナ禍においても活動を行っている各都道府県協議会における工夫した取組の情報共有や、各都道府県協議会における事業等のオンライン化に向けたサポートなど都道府県協議会や総合型クラブへの支援を検討していく考えを示し、承認された。

（2）男女共同参画部会の取組

事務局より、SC 全国ネットワークの専門部会として令和3年度新たに設置した「男女共同参画部会」の取組状況及びスケジュールについて説明した。

令和3年度の取組としている「都道府県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を対象とした男女共同参画に関する意識調査（アンケート調査、ヒアリング調査）」、「先行事例調査」および「文献調査」の取組状況について報告し、取組内容について承認された。

なお、令和3年度の取組は、令和4年2月22日（火）開催のSC 全国ネットワーク総会にて報告することとなっている。

議題 2. ブロック別クラブネットワークアクション 2021 について

各ブロック常任幹事より、ブロック別クラブネットワークアクション 2021 の準備状況について報告し、情報共有した。また、事務局より共通プログラム「運動部活動改革についての情報共有」の進め方について説明し、承認された。

議題 3. 令和 3 年度総会の内容について

事務局より、令和 3 年度総会の日程および開催形式について説明し、承認された。

また、情報共有プログラムの内容について事務局案を基に協議した。

常任幹事からの意見を基に、事務局にて引き続き内容を検討し、次回常任幹事会において時間配分を含め、改めて協議することとした。

総会概要

- 日時：令和 4 年 2 月 22 日（火）
- 会場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 14 階 岸メモリアルルーム
- 開催形式：集合およびオンライン形式併用

〈主な意見〉

- 学校運動部活動について、令和 5 年度から段階的に地域移行することのだが、具体的なスケジュールが示されておらず、スポーツ庁や文部科学省の方に意見を伺いたい。
- 学校運動部活動について、総会開催の頃に経済産業省が実施している「地域×スポーツクラブ産業研究会」より第 2 次提言が出されるかと思う。経済産業省の方の話も伺いたい。

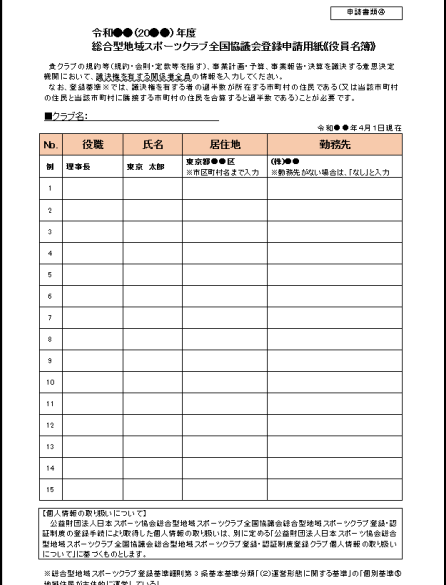
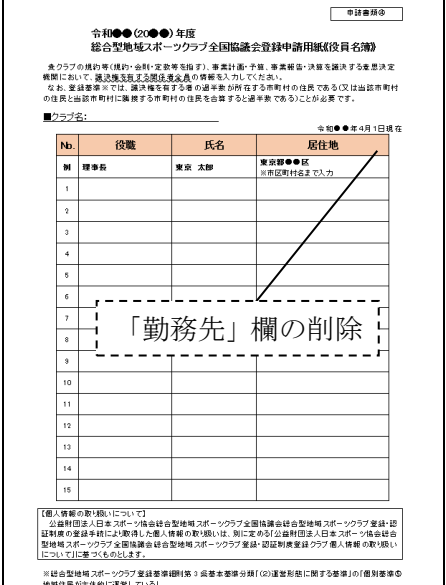
議題 4. 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の運用開始に向けた検討課題について

事務局より、総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の運用開始に向けた検討課題について下記（1）から（5）の項目について説明し、それぞれ以下の通りとなった。

（1）総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の改定

事務局より、総合型地域スポーツクラブ全国協議会諸規程の改定について説明し、承認された。なお、諸規程の改定については、令和 3 年度総会において諮ることとする。

改定内容

規程	現規程等	改定案
<p>登録審査細則</p>	<p>第7条（登録審査方法） （中略） 2. 書類審査は、（中略）以下の申請書類①から⑨を基に行う。（中略） 申請書類①. 登録基準確認用紙 （中略） 申請書類⑨. <u>スポーツ団体ガバナンスプラットフォームが発行する登録証写し（登録番号が付与される場合は、当該登録番号を申請書類①に記入することに対応）</u> （以下省略）</p>	<p>第7条（登録審査方法） （中略） 2. 書類審査は、（中略）以下の申請書類①から⑨を基に行う。（中略） 申請書類①. 登録基準確認用紙 （中略） 申請書類⑨. <u>スポーツガバナンスウェブサイトを用いた自己説明・公表確認書</u> （中略） 附則4 <u>本細則は、令和3年3月2日に改定し、令和4年4月1日から施行する。</u></p>
<p>登録更新審査細則</p>	<p>第3条（登録更新審査方法） （中略） 3. 書類審査は、総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」という。）から提出を受けた以下の申請書類①から⑨を基に行う。（中略） 申請書類①. 登録基準確認用紙 （中略） 申請書類⑨. <u>スポーツ団体ガバナンスプラットフォームが発行する登録証写し（登録番号が付与される場合は、当該登録番号を申請書類①に記入することに対応）</u> （以下省略）</p>	<p>第3条（登録更新審査方法） （中略） 3. 書類審査は、総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」という。）から提出を受けた以下の申請書類①から⑨を基に行う。（中略） 申請書類①. 登録基準確認用紙 （中略） 申請書類⑨. <u>スポーツガバナンスウェブサイトを用いた自己説明・公表確認書</u> （中略） 附則3 <u>本細則は、令和3年3月2日に改定し、令和4年4月1日から施行する。</u></p>
<p>申請書類③ 役員名簿</p>		

(2) 2022 (令和 4) 年度以降のブロック別クラブネットワークアクションの参加者

事務局より、2022 (令和 4) 年度以降のブロック別クラブネットワークアクションへの参加対象者について、下記の想定される検討課題について説明した。

引き続き幹事長及び事務局にて検討し、次回常任幹事会にて対応案を提案することとした。

想定される検討課題

- ①登録手続き中クラブの取り扱い
- ②未登録クラブの参加の可否

〈主な意見〉

①登録手続き中クラブの取り扱い

- 登録手続き中であれば、参加を認めて良い。

②未登録クラブの参加の可否

- 令和 4 年度は未登録クラブの参加を認め、令和 5 年度からは登録クラブのみとしてはどうか。
- 未登録クラブの参加も認めて、ネットワークアクションの中で加入を促したい。
- 令和 4、5 年度は参加できるプログラムを登録クラブと未登録クラブで分け、未登録クラブには登録を促すようなプログラムを実施し、登録を促すのはどうか。
- 未登録クラブには、新しく創設したクラブもある。そういった新規クラブのためにも未登録クラブでも参加できるようにしてほしい。
- 未登録クラブも参加を認めた方が良いが、参加費に差をつける等の対応が必要になると思う。
- 登録クラブから参加費を取るべきではないのではないかと。未登録クラブからのみ、参加費を徴収するべきではないか。
- 参加費は、事業に係る経費は実施協力金として徴収する形にしたほうが良いと思う。
- 登録クラブと差をつけた実施協力金を設定するなど、未登録クラブでも参加できるようにすれば、色々な団体の人と意見が交わせる場になる。

(3) 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度登録システムの構築

事務局より、登録システムの概要・開発スケジュールについて説明し、令和 4 年 4 月から登録システムの運用に向けた取組を進めることが承認された。

(4) 役員選出スケジュール

事務局より、総合型クラブ登録・認証制度に基づく令和 4 年度以降の役員選出スケジュールについて説明し、承認された。

〈主な意見〉

- 令和 5 年度以降は 9 月に学識経験常任幹事が決定するとのことだが、役員改選の手続きをスムーズに行えるよう選任スケジュールについて再検討する必要があるのではないかと。
- 学識経験常任幹事は、登録・認証制度がスタートしても総合型クラブを理解している人を選出するよう強く要望する。また、女性も一定数入れる必要があると思う。

(5) 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度 都道府県版制度原案の審査

事務局より、第3回提出期限（令和3年9月15日）までに提出のあった23都府県体育・スポーツ協会の都道府県版制度原案の確認結果について説明し、審査した結果、承認15県、要修正8県となった。

要修正となった8県の修正後の対応については、事務局及び幹事長に一任することが承認された。

また、第3回提出期限までに都道府県版制度原案が未提出であった都道府県から、今後提出があった際は、随時受け付けることとし、別途書面決議にて確認いただくこととなった。

〈主な意見〉

- 都道府県版制度原案の未提出県に対しては、いつまでに出せるかを確認する必要がある。

報告1. 令和3年度第2回クラブ支援ミーティングの報告について

事務局より、令和3年7月2日に開催された第2回クラブ支援ミーティングについて、「総合型クラブの次世代リーダー育成」をテーマに講演・スキルアップ研修、クラブアドバイザーによる情報交換、グループワークを実施したことを報告した。

報告2. 令和3年度第1回女性スポーツ委員会の報告について

事務局より、令和3年5月25日に開催された令和3年度第1回女性スポーツ委員会について報告した。

また、同委員会で制作した「スポーツ現場におけるハラスメント防止」に関する動画について、日本スポーツ協会ホームページにて公開されていること及び、ブロック別クラブネットワークアクションにて紹介する予定であることを報告した。

報告3. 令和3年度第2回地域スポーツクラブ育成委員会の報告について

事務局より、令和3年9月8日に開催された令和3年度第2回地域スポーツクラブ育成委員会で取り扱った全国協議会に関する事項のうち、本常任幹事会で説明していない以下の4点について報告した。

- ・ 令和4年度総合型地域スポーツクラブ育成計画（案）について
- ・ 「日本スポーツ協会スポーツ推進方策2023（仮称）」の策定に向けた協議について
- ・ 令和3年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（国庫補助事業）について
- ・ 令和3年度生涯スポーツ功労者（総合型クラブ育成指導者）の決定について

報告4. 令和3年度SC全国ネットワーク代表委員の変更について

事務局から、10月5日時点における令和3年度SC全国ネットワーク代表委員の変更について報告した。

【変更後の代表委員】

(敬称略)

ブロック	都道府県名	名前	所属クラブ	役職
東北	秋田県	村上 聖子	チャレンジスポーツクラブいなかわ	会長兼 クラブマネジャー
関東	千葉県	前田 佳也	小糸レインボークラブ	理事兼 クラブマネジャー
北信越	長野県	小崎 陽一郎	NPO 法人スポーツコミュニティー 軽井沢クラブ	専務理事
近畿	大阪府	石田 浩史	NPO 法人大阪狭山スポーツクラブ	代表理事

報告 5. スポーツ庁 運動部活動の地域移行に関する検討会議について

事務局より、スポーツ庁が設置した「運動部活動の地域移行に関する検討会議」について、設置要綱に基づき、検討事項の内容等について説明した。

本検討会議の委員には、総合型クラブ全国協議会から渡邊副幹事長が就任したと併せて、第 1 回会議が令和 3 年 10 月 7 日に予定されていることを報告した。

〈主な意見〉

- 最も大きなステークホルダーである子どもの意見もヒアリング調査をした方がいいと思う。
- ヒアリング調査があるのであれば、子どもや障がい者など当事者の意見を聞いてほしい。
- 「運動部活動」としているが「文化部」についても検討が必要なのではないか。
- 学校長の理解が重要であると同時に、教育委員会が方針を示していく必要がある。
- 各市区町村が策定する地域スポーツ推進計画の中に、地域部活動に関する内容を含めるよう提案いただきたい。